

むらたまち 議会だより



コロナ終息を願い 令和4年 どんと祭 (白鳥神社)

- 令和3年12月定例会 … 2
- 令和3年第5回臨時会 … 6
- ズバリ!町政を問う【一般質問4人】 … 7
- 常任委員会リポート … 12 他

Vol.128
2022.2.1.

コロナが影響

12月定例会は12月7日から9日までの3日間にわたり開催され、条例4件、補正予算8件、人事1件、工事請負契約締結1件が提案されました。

議案第52号 一般会計補正予算 **6628**万円追加

おもな事業

農業費 **次期作支援**

食用の米価下落に伴い、次期作にかかる経費の一部を支援。

800万円



対象者…集荷業者に出荷した際の10アールあたりの概算金が前年比20%以上下落した農業者。

病院費

みやぎ県南中核病院企業団

負担金 2273万円



みやぎ県南中核病院

Q 負担金増額の理由は？

A コロナの影響により、小児科・耳鼻咽喉科・救急科の減少および令和2年10月からの分娩の休止で減収したため。

児童福祉費 **児童学級施設改修工事** **252**万円

留守家庭児童学級の対象学年が6年生まで拡充することに伴い、沼辺児童学級は二小図書室を改修し、移設。



現在の施設ではスペースが不足する



図書室なら十分な広さがあるため改修して使用

議案第60号

一般会計補正予算

7397万円追加

おもな事業

児童福祉費

子育て世帯

臨時特別給付金

高校生までの子どもがいる世帯に給付金を支給。
対象児童一人につき5万円。

7000万円



※その後、現金10万円支給するとの報告を受けた。全額国庫負担のため町の負担はない。

消防費

消火器購入費助成

65歳以上の方のみが居住する世帯へ消火器購入を助成。

(限度額：1世帯 3000円)

267万円



議案第56号

サンライズ石生分譲地の売却収入 **1771**万円



2020年10月、宅地造成が完了した頃



2021年12月、分譲地は完売

議案第51号

消防団員の処遇改善

災害時の出動報酬を新たに支給する等。



Q 予算増加見込みは？

A 年480万円の増額を見込んでいる。

議案第59号 工事請負契約の締結

令和3年度 町道菅生姥ヶ懐線改良工事 (第3工区)



契約金額 **5584**万円

契約の相手方 (株)大慎組

A

令和3年12月9日時点で13区画中12区画が成約済み。
※その後、令和3年12月17日をもって全13区画が完売。

Q

宅地分譲中のサンライズ石生の現在の成約状況は。

■議案第56号 令和3年度村田町宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)

A

令和4年度に予定している。

Q

町民体育館を指定管理委託する予定はあるか。

■議案第49号 村田町民体育館条例の一部を改正する条例

12月
定例会議案

質疑応答
抜粋

A

水害リスクマップの策定に要する費用。

Q

災害対策費調査委託料の内容は。

A

10アールあたりの概算金が前年比20%以上下落していれば、年収が増えていても該当する。

Q

農地拡大などで増収した場合、は次期作支援対象外か。

A

連絡通路を設けるため不便はない。

Q

沼辺児童学級の現図書室移設に伴い、その図書室も現沼辺幼稚園へ移動するが、不便では。

■議案第52号 令和3年度村田町一般会計補正予算(第7号)

令和3年 12月定例会の議案と採決結果

議 案 名	採決結果	掲載 ページ
条 例		
■議案第48号 村田町行政手続等における押印の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例 行政手続等に関する見直しに伴い関係条例を改正。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第49号 村田町民体育館条例の一部を改正する条例 管理及び運営について、指定管理に関する規定を設けるため改正。	原案可決 賛成 11：反対 0	4 P 質疑
■議案第50号 村田町国民健康保険条例の一部を改正する条例 健康保険法の出産育児一時金に関する改正が施工されることに伴い関係条文を改正。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第51号 村田町非常勤消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 団員の報酬及び費用弁償に関する規定を改正。	原案可決 賛成 11：反対 0	4 P
補正予算		
■議案第52号 令和3年度村田町一般会計補正予算（第7号） 事業の経費を措置するため、歳入歳出 6628 万円を増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	2 P
■議案第53号 令和3年度村田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 主にシステム変更委託料を措置するため、歳入歳出 276 万円増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第54号 令和3年度村田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 事業の経費を措置するため、歳入歳出 94 万円を増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第55号 令和3年度村田町介護保険事業特別会計補正予算（第2号） 事業の経費を措置するため、歳入歳出 396 万円を増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第56号 令和3年度村田町宅地造成事業特別会計補正予算（第2号） 宅地造成に係る土地売払い収入と地方債の償還を措置するため、歳入歳出 1771 万円増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	3 P
■議案第57号 令和3年度村田町上水道事業会計補正予算（第1号） 主に水道管の漏水事故等に伴う修繕費と維持管理経費等を措置するための補正。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第58号 令和3年度村田町下水道事業会計補正予算（第1号） 主に固定資産除去に伴う経費と人件費等の経費を措置するための補正。	原案可決 賛成 11：反対 0	—
■議案第60号 令和3年度村田町一般会計補正予算（第8号） 事業の経費を措置するため、歳入歳出 7397 万円を増額。	原案可決 賛成 11：反対 0	3 P
工事請負契約締結		
■議案第59号 工事請負契約の締結について 令和3年度町道菅生姥ヶ懐線改良工事の請負契約。	原案可決 賛成 11：反対 0	4 P
人 事		
■同意第6号 村田町監査委員の選任について 任期満了に伴い村田町監査委員を選任するもの。 眞壁孝氏（村田町大字小泉）	同意 賛成 11：反対 0	—

感染再拡大の防止と 経済の再生に向けて

令和3年
第5回 臨時会

臨時会は10月22日に開催され補正
予算1件が提案されました。

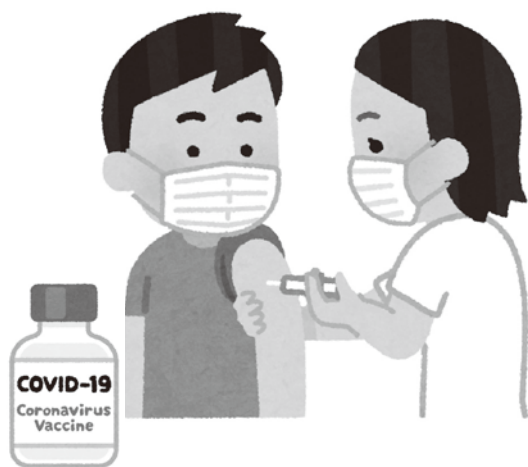
議案第47号

一般会計補正予算 **8123**万円追加

保健衛生費

**3回目コロナワクチン
接種への対応**

6273万円



商工費

コロナ緊急事態宣言などにより
事業活動に大きく影響した
事業者を支援

1850万円



Q 対象事業者数は？

A 通常枠・大規模枠・小規模枠合
わせて108件の見込み。

令和3年 第5回 臨時会の議案と採決結果

議 案 名	採決結果
補正予算	
■議案第47号 令和3年度村田町一般会計補正予算（第6号） 事業の経費を措置するため、歳入歳出 8123 万円を増額。	原案可決 賛成 11：反対 0



● **大沼 吉隆 議員** (8ページ)

- 1.本年度の決算見通しと令和4年度予算編成について
- 2.企業誘致施策について

● **村上 登 議員** (9ページ)

- 1.都市計画区域及び都市計画道路の変更等について
- 2.旧第5小学校の解体工事について

● **山家 大 議員** (10ページ)

- 1.小、中学校の統合以外の選択肢は

● **菊地 睦夫 議員** (11ページ)

- 1.高齢者の運転事故防止対策について

一般質問とは？

一般質問とは、議員が町長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

本年度決算見通しは 町長 基金の増額に繋げたい



大沼吉隆 議員

質問1

令和3年度一般会計の単年度収支をどう推定し、年度末の基金残高をどう捉えるか。

町長答弁

現時点では、具体的な数値をもつての答弁は差し控える。決算期には、実質収支の黒字化と基金の増額に繋げたい。

コロナ収束後の地域活性化策は

町長 活性化を図るため支援を検討

質問3

コロナ感染症収束後の地域活性化策として、地域づくり交付金事業を活用させた展開が必要では。

町長答弁

地域コミュニティの再生と活性化を図るため、支援を検討したいと考えている。



地域コミュニティ再生の拠点となる地区集会所

質問2

財政健全化計画の4年度財政見通し額と、4年度予算規模及び事業推進の関連性について、どう認識し編成作業を行うのか。

町長答弁

令和4年度予算編成については、財政健全化計画の確実な実行を基本に据えつつ、事業推進の関連性も含め、柔軟な対応が可能な予算編成に努める。



財政健全化計画書

令和4年度の予算編成は

町長 財政健全化計画の確実な実行

質問

企業誘致に向け、まちづくり推進課の体制を活かした誘致活動の展開をすべきでは。

町長答弁

産業用地適地に関する調査を行い、地域経済の底上げと雇用の創出を主眼に、誘致活動を進める。

コロナ収束後の 企業誘致策は



村上 登 議員

都市計画区域及び都市計画道路の変更について 旧第5小学校の解体工事について

都市計画区域及び都市計画道路の変更について

質問1

都市計画道路の一部である関場地区はほ場整備が計画されている地域でもあります。都市計画道路の路線変更は出来ないものか。

町長答弁

都市計画道路、小池石生線の事業完了後、間を空けることなく元関場橋付近の線形不良区間の改修に着手して行く旨回答されたので、今後も事業促進に向けて関係機関に働きかける。

質問2

村田字西田地区から小泉字西浦地区にかけての路線沿いには多数の商業施設があり、今後は新たな町の中心地となり発展が期待される場所です。

このことに伴い土地の画整理事業を行い土地の有効利用を図って行かなければならないと思いますが、町の考えを伺います。

町長答弁

村田字西田地区から小泉字西浦地区については、健全で良好な住環境の形成を図ることを目的とした「西浦地区地区計画」を決定しており、店舗や事務所等の立地を見込み「一般住宅地区」を指定し、幅員6メートルまたは9メートルの区画道路を指定している。

追質問

主要地方道巨理大河原川崎線の元関場橋付近の改修がされる時期はいつ頃になるのか。

建設水道課長答弁

県の主要施策や行動計画などを盛り込んだ「宮城県土木・建築行政推進計画」に基づけば令和8年以降となる。

旧第5小学校の解体工事について

解体工事にはアスベストの調査費が含まれておりましたが、詳細が判明した時点で工事の変更契約をするとの答弁であったと記憶しています。

質問1

アスベスト除去工事については解体前に事前調査しなければならぬとされていますが、町の事業の進め方について問題がないのか伺います。

町長答弁

アスベストの飛散防止対策の強化、建築物解体等における建築資材等のアスベスト含有事前調査が義務化され、改正後の法律内容に即して工事を進めたものです。

質問2

アスベスト除去工事の見積書はどの時点で作成され、何社から提出され、その内容をどのように検討され工法を決定したのか伺います。

町長答弁

アスベスト除去工事業者3社より令和2年10月に見積もりを徴収し、除去工事については大河原労働基準監督署、仙南保健所に指導を受け環境への安全性、並びに工法及び見積もりの妥当性、正当性など総合的な検討を重ね決定したものです。

追質問

今回大幅な契約変更が生じた事について担当課として、どのように認識しているのか伺います。

建設水道課長答弁

労働基準監督署との協議の結果レベル1仕様のアスベスト飛散対策を講じたものでありますが、このアスベスト対策を決定する時点において議会に報告すべきであったと反省するとともに、改めてお詫びします。

今後につきましては、工事の変更契約に関する増減内容、追加工種の有無、時期等について、的確に精査し、このようなことがないように事にあたっていきます。



解体前の旧第5小学校

地域と密接した 沼辺の学校存続を



議員 大 家

問 小中一貫校は可能か

答 制度上は可能

質問

村田二小と村田二中での小中一貫校は制度上可能か。

問 二小建替え、当時の想定費用は

答 19億円を想定

質問

「学校教育環境のあり方の基本方針」にて、二小建替えは財政的に困難とあるが、そのように判断した当時の想定規模と想定費用は。

教育長答弁

児童数が二小と同規模で、当時県内で直近に建設された新築の木造平屋二部二階建てを参考とし、体育館、プールを含めて19億円程度を想定した。

教育長答弁

制度上は可能だが、一方だけを二貫校にすると、もう一つの学校との比較に繋がる。また、「9年間クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない」という課題が残ることは変わりなく、必要ないと考える。



沼辺笑楽寿来(しょうがくじゅく)は、沼辺地域の高齢者が二小へ赴き、様々な体験や講話などを通して、地域で子どもたちを育てようという取り組み。今年度、二小はこの笑楽寿来との交流を評価され、宮城県社会福祉大会で宮城県知事表彰を受けている。

施設分離型など、費用を抑える努力を

追質問

施設分離型の小中一貫校とし、二小校舎に1、4年生、二小校舎に5、9年生とすれば、二小校舎は規模を縮小でき建替え費用を抑えられると考えるが、離れた立地条件での小中一貫校は可能か。

教育総務課長答弁

制度上は可能である。

追質問

建設中の大河原中学校体育館は約9億円、村田小の建築費は約16億円となっており、二小で想定していた19億円は付帯施設があつたにせよ高額ではないか。補助事業の基準通りで最低限度の施設整備する検討や努力が必要では。

教育総務課長答弁

継ぎ足し分のないコン

パクトな設計に主眼を置き今後検討していく。



児童と「笑楽寿来」の交流

追質問

合意形成を図るには具体的な案を絡めた議論が必要と考えるが町長の見解は。

町長答弁

「笑楽寿来」をはじめ地域で支える文化や、子どもたち同士での切磋琢磨など、成長する上で大切な人との関わりもサポートできるような教育環境を考えていきたい。



菊地 睦夫 議員

脳を鍛えて安全運転を!!

高齢者の運転事故防止対策について

最近、高齢者による痛ましい交通事故が多く社会問題となっております。

高齢者の運転による交通事故を起こす要因はいろいろとありますが【脳科学の力でドライバーの事故を防ぐ・原因は脳の衰えにあり】

東北大学加齢医学研究所 所長 川島隆太教授の文面によると、「ドライバーの事故を防ぐには脳の前頭前野をトレーニングすると、運転のほぼ全ての場面、たとえば何か危険なものを察知する能力、それを避けようとする判断力が向上します。実証研究では6週間での介入で被験者の運転技能・認知機能・ポジティブ気分の3要素が向上することが脳科学的に立証されました」とありました。

この点を踏まえ仙台放送と川島教授によって開

発された「運転技能向上トレーニングアプリ」を本町でも活用しているとなりました。

質問1

活用を始めた時期、主にどこで活用して今までの参加人数はどのくらいなのか。

町長答弁

町として介護予防事業の一環として令和2年4月から導入し、主に村田町多世代交流センターを会場として毎週月曜日の午後には予約制で実施、参加人数は延べ480名です。

質問2

このトレーニングアプリではどのようなことを行うのか具体的な内容は。

町長答弁

テレビやタブレット等の端末に接続してリモコンを利用しテレビゲーム感

覚で行い、画面上に表示される内容をなるべく早く認知・判断してリモコンを正確に操作することで点数が加算されていく内容となっております。

質問3

今後このアプリを活用していくのか。

町長答弁

今後もこのアプリを継続して実施することで加齢とともに低下する記憶力や処理速度などの認知機能を維持・向上を目指しながら、各地区のふれあいセンターや集会所へ出向いて開催するなど引き続き活用していきます。



運転技能向上トレーニングアプリのQRコード



リポート

会計について(11月11日実施)

総務常任委員会

厳格な公金管理と運用

会計について

地方自治法では地方公共団体の財務運営に関する基本規定を定めている。

「財務」地方公共団体の予算、収入、支出、財産に関する事務の総称です。

「会計」予算の執行、契約の締結、現金、有価証券及び物品の出納、保管事務です。

「出納」現金の収入支出、物品及び有価証券の受納、払い出しをいいます。

○委員会所見

会計事務や公金の管理運用を担当する会計課の業務は決して目立つものではないが、お金の流れが滞ると、それが1日であっても役所の機能はほぼ止まってしまいます。町民や事業者へお金の振り込みができれば、生活や事業活動等に大きな影響を及ぼすことにな

ります。そのため会計課は

役所の屋台骨でありライフラインであることを自覚して、適正な会計管理の徹底という使命のもと、会計事務の適正かつ迅速な執行に努めている。

また、公金の効果的な運用と安全性を図るため、本町指定金融機関に公金の収納と支払い事務を委託しているが、集配業務で約330回、収納、支出で約17万4千件の事務処理が行われている。本町と指定金融機関の更新がスムーズに取り交わされるよう、業務内容と委託料金のあり方について検討することを望む。



企業誘致について(11月9日実施)

産業建設常任委員会

◎企業誘致

村田町産業用地の造成検討及び基礎調査業務

【業務目的】

本町の経済的発展に寄与する事業として、町内における将来を見据えた産業用地開発に係る用地を確保するため、基礎調査等を実施するもの。

基礎調査は、国内及び県内における工業立地動向や、本町の地理的特性、産業特性及び道路交通便利性等の諸条件を踏まえ、立地条件解析など産業用地適地に関する調査を行い、併せて、土地利用構想や開発手法、事業化に向けた工程計画、開発上の留意点等について整理、検討を行うものとする。

【対象地域】

村田町地内

【業務期間】

令和3年度中の完了予定

【業務内容】

一、作業計画の策定
二、現況調査・把握
開発整備の実現性や立地

条件について、現地での調査も含め、現状整理並びに産業用地としての評価及び分析を行う。

- ① 開発整備の実情性
- ② 立地条件の整理
- ③ 事業計画の策定
- ④ 計画検討及び計画図作成

○委員会所見

産業用地の基礎調査実施に期待

企業誘致は本町的重要課題であり産業用地の造成計画の検討や基礎調査等が実施されることについては今後に期待したい。

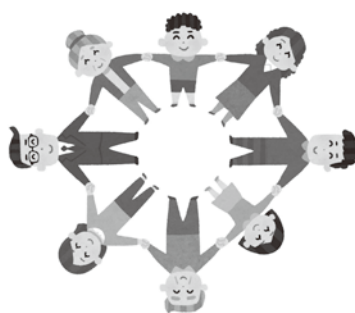


常任委員会

福祉行政について (11月5日実施)

教育民生常任委員会

○福祉行政について
地域社会で互助能力の確保が必要



◆主な制度やサービス

- ・生活保護制度
- ・高齢者福祉
- ・食事サービス事業
- ・紙おむつ等支援事業
- ・緊急通報システム事業
- ・見守り協定
- ・障がい者福祉
- ・地域生活支援事業
- ・障がい児支援
- ・災害援護 など

◆今後の福祉行政の重点事項

- 1 多様なボランティア活動メニューの提供や支援、基盤づくり。
- 2 民生委員と町民、関係団体間の連携強化。
- 3 ニーズに沿った、情報発信・窓口の整備・各種

- 4 サービスの充実。またこれらの連携体制とその調整機能の整備。
 - 5 サービス提供事業者等の確保と育成。
 - 6 避難行動要支援者制度の周知。
- 災害発生時の人的被害を最小限にとどめるための地域で活用できる仕組みの構築。

○委員会所見 システム見直しの検討も

民生委員・児童委員は成り手が不足している。人員確保に積極的に動いていただきたい。一方で、町独自の制度で報酬を支給する対応は非常に評価する。

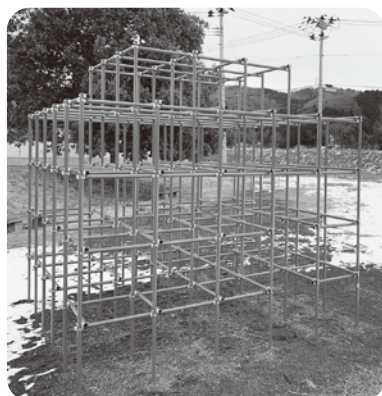
高齢者の緊急通報システムは、より活用されるよう利用料やシステム等の見直しを。また、食事サービス事業は利用日の増加も検討すべき。

全体として、利用者の実情を把握したうえで内容を検討すべきであろう。また、認知症の方に対する対策も講じていただきたい。

コロナ対策補助金を活用した公園整備

整備された小谷地公園

施設利用の密を回避するために小谷地公園の遊具を増設しました。



わたしの思い

私の宿命

森 義郎さん(薄 木)

洋らの道に入り早四十年余り、何も分らず洋らん農家に二年の研修に入りました。

そこで私の人生に大きく影響を及ぼした師匠に出会いました。静岡の小さな町の田舎でメロン農家から、洋らん栽培へ転身された方で、まだ洋ラン栽培が珍しい時期でした。その中で早く東京の一流花屋に毎週らんを届ける契約栽培をさ



れていたのには、驚かされました。

ここで二年間衣食住を共にした経験が私の財産になりました。やれない事はない。最初からうまく出来る人間はいないと言う事が師匠の口癖でした。

二年の研修を終えてから無我夢中で年中らんの花を咲かせようと二〇〇品種位の品種改良をしたり、英国への品種登録をしたりしました。そんな中で、日本初のゴールドメダルの入賞を果たしたことは、らんの道に入った証となりました。そのような中、各地のらん展で即売会をやりながら頑張ってきました。

これからは、私の体が動く限り、洋らの魅力を、大勢の人々に提供したいと思えます。

花は、心の栄養であり、殺伐とした現代だからこそ洋らの魅力を、知っていただければ幸いです。

文化の日表彰を伝達

令和3年12月定例会開会冒頭、吉野敏明議員が多年にわたる議員活動を通じて、地方自治の振興に寄与された功績により、文化の日表彰の伝達が議場にて行われました。



次の定例会は 3月4日より開会予定です

本会議の様子をインターネット中継で配信します。

村田町ホームページアドレス(下記)より
<http://www.town.murata.miyagi.jp/>
コンテンツ「村田町議会」から「議会中継」へアクセスしてください。

本会議の日程については、町ホームページの「本会議開催予定表」でお知らせしています。

村田町議会公式Facebook
はじめました

詳しくは議会事務局まで TEL83-6410

編集後記

議会広報紙専門家からは「文字ばかり」ではなく「見出し、写真や画像」を用いたレイアウトが必要と教わり、「読みたくなる」を意識して作成に取り組んでいます。

それによつて説明しきれない部分も出てきますが、それを補うために議会の録画配信も必要かもしれません。今後読者の関心やニーズを優先させ、「町民に対して開かれた議会」であるための広報に努めます。

最後に、皆様の写真や記事に出会えることを楽しみにしております。

議会広報編集特別委員会

委員 山家 大

発行・編集責任者
議長 遠藤 実
議会広報編集特別委員会
委員長 菊地 陸夫
委員 長 沼家 隆吉
副委員長 大山 宏
委員 鈴木 正信
委員 鈴木 登明
委員 鈴木 敏初
委員 鈴木 美博
委員 鈴木 保博